

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 33																
要綱上の事業名称	(23) 避難誘導機器整備事業																
細要素事業名	津波避難誘導標識整備事業																
全体事業費	83,870千円																
<p>【事業概要】 東日本大震災により、本町は637名の尊い命や1,013棟の家屋が大津波により流出するなど、甚大な被害を受けた。 このため、本町では東日本大震災からの復旧・復興に当たり、災害に強く、安全・安心して暮らせるまちづくりを進めるため、防災集団移転促進事業を展開したところ。 今後、同規模の地震や大津波が襲来した場合、町民や来訪者等を災害から守るためには、迅速かつ確かな避難行動が重要であることから、津波避難誘導標識を整備するもの。</p> <p>【基幹事業との関連性】 本事業は、防災集団移転者をはじめとする地域住民が、農地、漁港、公園など災害危険区域に滞在している際に大津波が発生した場合の津波避難の円滑化・迅速化を図り、もって防災体制の強化を図るものであり、基幹事業である防災集団移転促進事業の実効果を促進するものである。</p> <p>【事業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>●津波避難誘導標識設置</td> <td>津波注意サイン</td> <td>10基</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>津波避難情報サイン</td> <td>20基</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>津波避難誘導サイン</td> <td>69基</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>指定緊急避難場所サイン</td> <td>12基</td> <td>合計111基</td> </tr> </table> <p>【事業スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●令和元年7月～令和元年10月 実施設計 ●令和2年1月～令和2年6月 設置工事 <p>【費用の内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●実施設計業務委託： 9,411千円 ●設置工事： 74,459千円 合計：83,870千円 <p>【今回申請額】 9,411千円</p>		●津波避難誘導標識設置	津波注意サイン	10基			津波避難情報サイン	20基			津波避難誘導サイン	69基			指定緊急避難場所サイン	12基	合計111基
●津波避難誘導標識設置	津波注意サイン	10基															
	津波避難情報サイン	20基															
	津波避難誘導サイン	69基															
	指定緊急避難場所サイン	12基	合計111基														

- この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
 - ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。